

BN-391/396

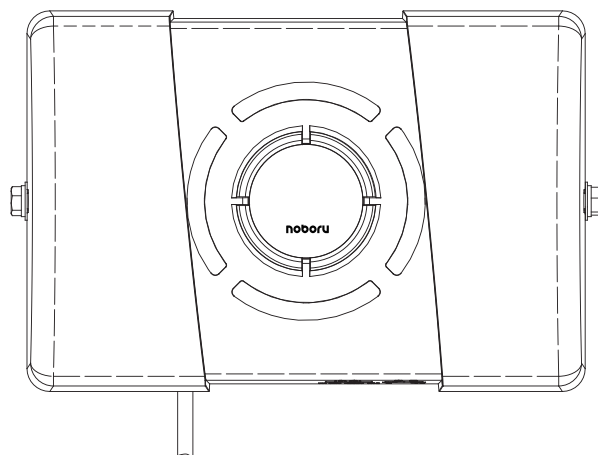
このたびはノボル「BN-391」、「BN-396」をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、必ず保管してください。（保証書付）



裏面の「安全上のご注意」をお読みになってから本文をお読みください。

■特長

- 本機は付属取付金具で、天井及び壁に取り付けることができます。
- 本機は横方向及び縦方向の取付けが可能です。
- 本機はアンプとスピーカーが一体になっていますので、入力を接続するだけで使用できます。
- 入力線に平行線（電話線）が使えますので工事が簡単です。
- 本機は電話機のスピーカー端子に接続して着信音や、スピーカー通話の拡声に使用できます。
この場合、2～3台マルチ（並列）にして使用できます。
- 電話機主装置の外部スピーカー接続端子に接続して受話器からの拡声放送ができます。
- 入力端子は、スクリューレスですのでワンタッチで入力線を接続できます。



●目次

安全上のご注意	2
接 続 方 法	4
取 付 方 法	4
使 用 方 法	6
故 障 可 能 ？	6
仕 様	6
外 観 図	7
保 証 書	8

■安全上のご注意

この安全上のご注意及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警 告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		この記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
 注 意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。		この記号は禁止の行為であることを告げるものです。
			この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

 警 告	
●表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。 ●この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。	 禁 止
●傷害防止のため、この機器は、取付工事に関する説明に従って、天井または壁にしっかりと取付けてください。	 警 告
●風呂場などの水場では使用しないでください。火災、感電の原因となります。	 水場禁止
●万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	 禁 止
●この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。 ●この機器のカバーは、絶対に外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。	 分解禁止
●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。 ●万一、機器の内部に異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 ●万一、内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	 警 告  電源プラグを抜け
●この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。	 禁 止
●電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆いますと、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがありますのでやめてください。 ●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。	 禁 止
●この機器の上に花瓶、コップ、化粧品等、薬品や水の入った容器や、小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となります。	 禁 止
●電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	 警 告

注 意

●他の機器を接続する場合は各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。 又、接続は指定コードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。	 注 意
●ぐらついた台の上や傾いた場所（傾斜天井を除く）など、不安定な場所に取り付けしないでください。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。 ●この機器は付属の木ねじで確実に取り付けてください。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。	 注 意  禁 止
●電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となります。 ●スピーカーを耳に近づけないでください。聴力障害などの原因となることがあります。	 注 意
●本機の周囲には10cm以上の空間をあけて設置してください。内部に熱がこもり火災の原因となります。	 強 制
●ヒーターの熱風や直射日光が当たる場合など異常に温度が高くなる場所に取り付けしないでください。 キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。	 禁 止
●湿気やほこりの多い場所に取り付けしないでください。 火災・感電の原因となることがあります。	 禁 止
●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に取り付けしないでください。 火災・感電の原因となることがあります。	 禁 止
●この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。 倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。	 禁 止
●お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。 感電の原因となることがあります。	 電源プラグを抜く
●年に一度ぐらいは、機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。 機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。 なお、掃除費用については販売店にご相談ください。	 注 意
●長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。 火災の原因となることがあります。	 電源プラグを抜く
●移動される場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してからおこなってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。	 電源プラグを抜く
●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。	 禁 止
●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。	 ぬれ手禁止
●電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。	 禁 止

■ 接続方法

1. ページングユニットに接続する場合

- 本機の入力端子と電話機主装置のページングユニットの出力端子を接続してください。（図1参照）

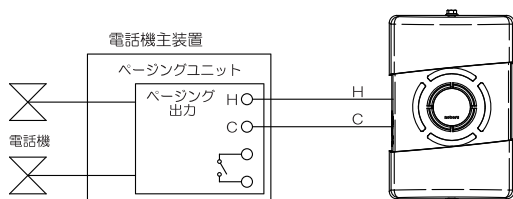


図1

2. 電話機のスピーカー端子から入力を取る場合

（図2参照）

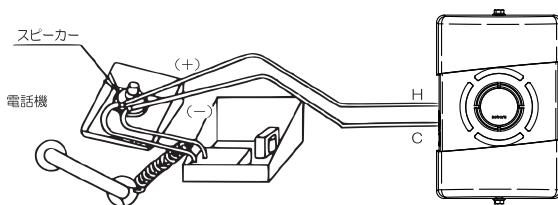


図2

● 入力線の接続方法

- 接続に使用する線のむきしろは10mmで芯線が差し込み穴からはみ出ないようにしてください。（図3参照）
- 電線の接続、取り外しは差し込み穴の上のボタンを押しながら電線を差し込み、引き外しをするだけで容易に行なえます。（図4参照）

注意）芯線が端子穴より露出させないでください。

ショートにより故障の原因となります。

• 適合電線範囲

単芯： $\phi 0.65\text{mm} \sim \phi 1.6\text{mm}$

より線： $0.33\text{mm}^2 \sim 2\text{mm}^2$

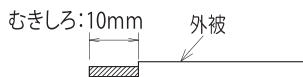


図3

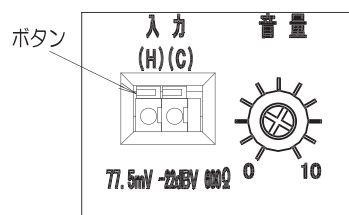


図4

■ 取付方法

1. 付属ねじでの取付方法

● 取付ねじを壁面に取り付ける

- 包装材のパットが取付ねじの取付ゲージになっていますので、不要な斜線部分をミシン目に沿って切り取ってお使いください。（図5参照）

- 取付スペースは、図6、7を参考にしてください。

- 取付ゲージを用いて、付属の木ねじ（ $\phi 4 \times 32$ ）を壁面より10mm出して 取り付けてください。（図7、8参照）

取り付けは、木ねじ2本ご使用ください。

● 本体を取り付ける

- 取付ねじに本体裏面のだるま穴を引掛けてください。

注意）• 本体の両側面ボルトは、出荷時締め付けております。ボルトを緩めてご使用になると共振による異常音が発生する可能性があります。

- ボルトは、緩めてもはずれません。

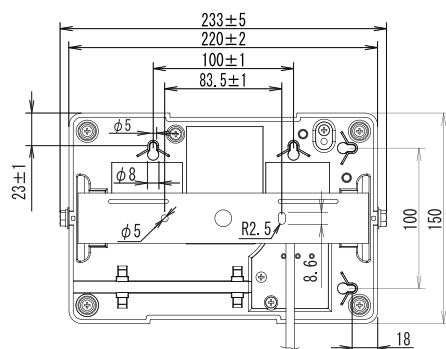


図6 単位：mm

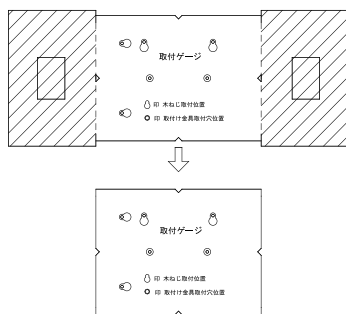
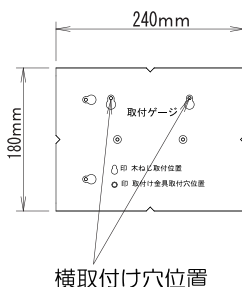
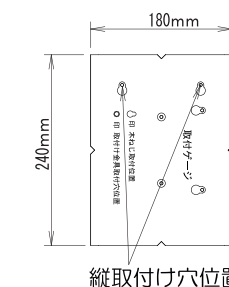


図5



横取付け穴位置



縦取付け穴位置

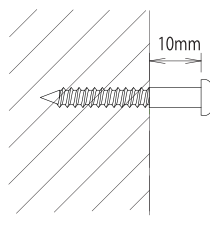
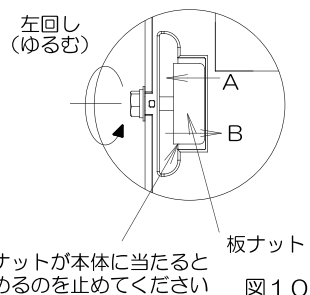


図8

2. 取付金具での取付方法

● 取付金具の取付け

- 包装材のバットが取付金具の取付ゲージになっていますので、不要な斜線部分をミシン目に沿って切り取ってお使いください。（図5参照）
 - 取付スペースは、図6、9を参考にしてください。
 - 取付ゲージを用いて、壁面及び天井に付属の取付金具をねじまたはボルト2本で取り付けてください。（図9参照）
 - 本体を横方向で壁及び傾斜天井に取り付ける場合は、取付金具のボルト溝穴が下になるよう取り付けてください。（図11参照）
- ボルト溝穴が逆になって取り付けられると本体が落下する恐れがありますのでお止めください。
- ねじ、ボルト及びナット等は、適切な強度のあるものをご用意して頂き取り付けねがいます。

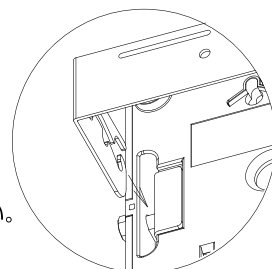


● 本体と取付金具との取付け方

- 本体両側面のボルトを左回しにすると板ナットがB矢印方向に動きますので、取付金具が入る隙間まで回してください。（図10参照）

注意）ボルトを緩めてもボルトは外れません。板ナットが本体に当たってもなお緩め続けると破損する恐れがありますのでお止めください。（図10参照）

- 取付金具を本体と板ナットとの隙間に差込み、ボルト軸を角度調整溝穴（2箇所）か壁、天井密着用のいずれかの溝穴に入れます。（図12、13参照）
- 本体が落下する恐れがありますので、溝穴にボルトがしっかり入っているか確認してください。
- ボルトを右回しすると板ナットが、A矢印方向に動き取付金具を固定します。（図10参照）
- 角度調整する場合は、角度を決めてからボルトを締めて固定してください。
- ボルトの締め付けは、＋穴を使用してドライバーで締め付けるか、壁や天井でスペースがない場合は、スパナで締め付けてください。

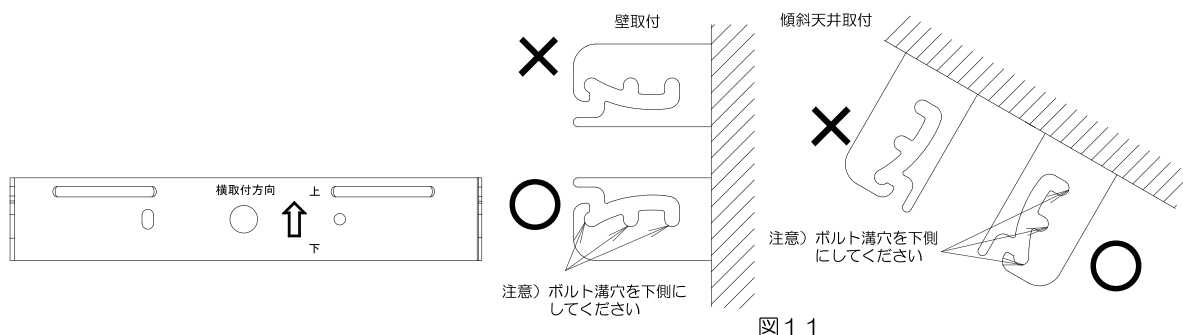
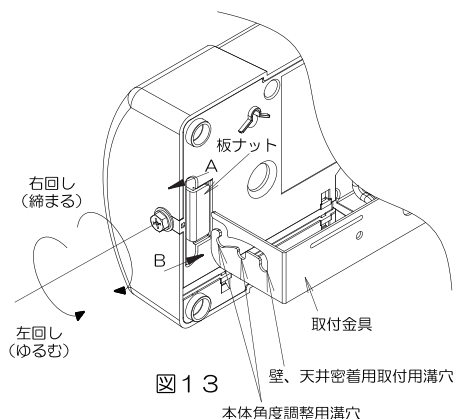
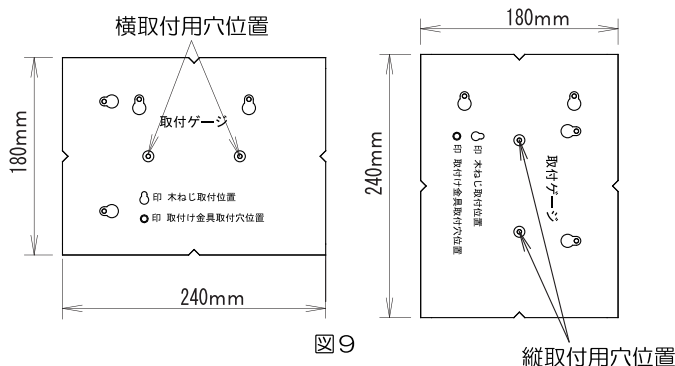


● 本体から取付金具の取外し方

- 本体両側面のボルトを左回しにすると板ナットがB矢印方向に動き取付金具の締め付けが緩みますので、取付金具の溝に沿って動かして取り外します。（図10、13参照）

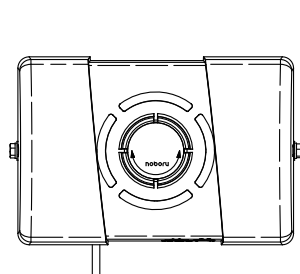
注意）付属ねじでの取り付け及び取付金具での取り付けに際しては、本体の質量に十分耐える場所または、補強を施した場所に取り付けてください。

取付場所の強度不足など、取付方法の不備による事故に対する一切の責任は負いかねます。

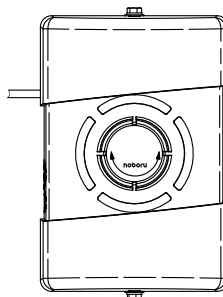


3.ロゴキャップについて

- ・社名のロゴキャップは、回転しますので取り付け方向に合わせて回してください。



(横方向)



(縦方向)

■ 使用方法

- ①すべての接続が正しいかどうかを確認してください。
- ②電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ③音量調節つまみで適当な音量に調節してください。

■ 故障かな？

スピーカーの調子がおかしい時、案外簡単なことが原因になっている場合が、多いものです。修理を依頼される前に次の点検項目をチェックしてみてください。

症 状	点 検 項 目	処 置
音が出ない、 または音が 途切れる。	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグを差してください。
	ボリュームが最小になっていませんか。	適当な音量に調節してください。
	入力線が外れていませんか。	正しく接続してください。
	入力線の途中でショートしていませんか。	正しく接続してください。
雑音が出る。	本体や信号線の近くに強いノイズを出すような器具又は電線がありませんか。	遠ざけてください。

■ 仕 様

品 番	BN-391	BN-396
電 源 電 圧	AC100V 50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	3W	4W
定 格 出 力	1W	3W
入 力 回 路	77.5mV (-22dBV) 600Ω	
内 蔵 ス ピ ー カ ー	120mm ダイナミックスピーカー	
総 合 出 力 音 圧 レ ベ ル	88dB (1m, 1Wにおいて)	93dB (1m, 3Wにおいて)
総 合 周 波 数 特 性	300Hz～5kHz (偏差20dB以内)	
使 用 温 度 範 囲	-10℃～+50℃	
質 量	約1.2kg (取付金具を含む)	約1.3kg (取付金具を含む)

- ・規格銘板、取付説明銘板、警告銘板は、本機の裏面に表示しています。

注 意 事 項

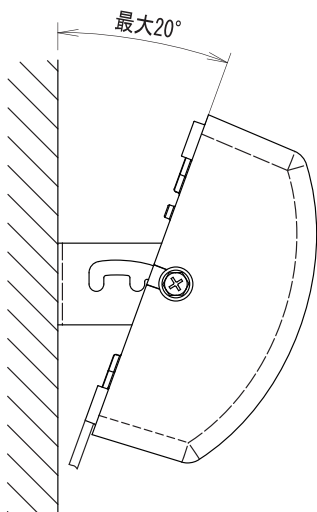
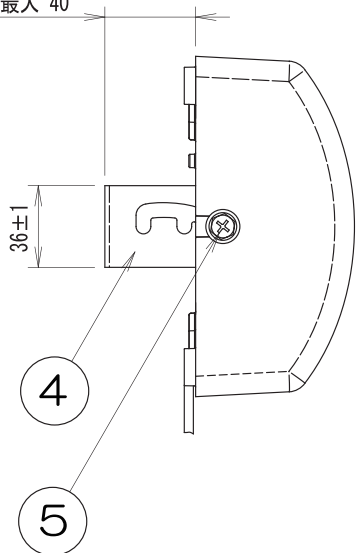
- ・湿度の高い所や、温度の高い所、人や物が当る所に取付けないでください。
- ・接続する機器によってはマルチ接続ができないことがあります。

遮断装置について

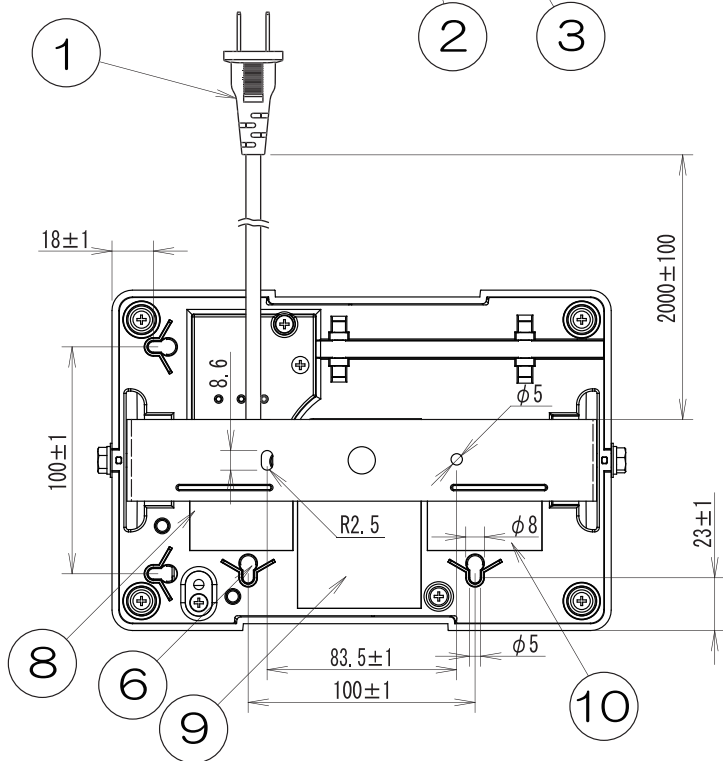
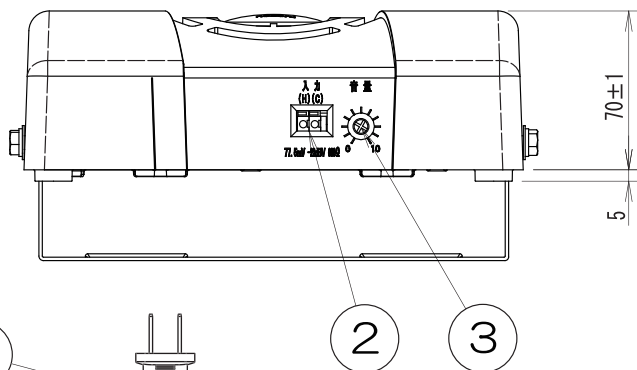
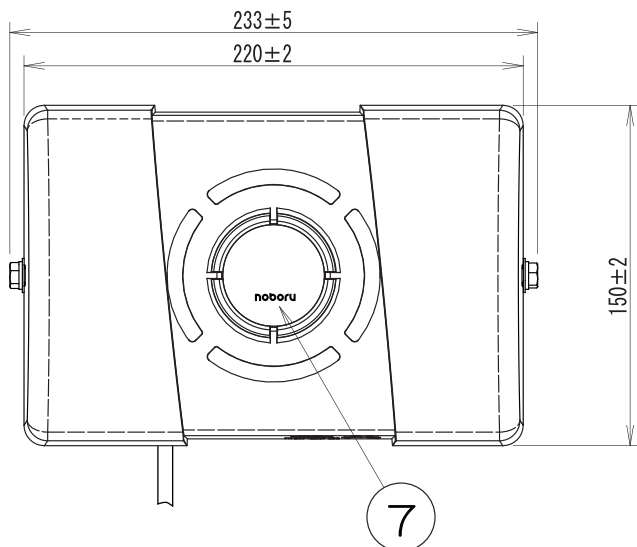
- ・主電源プラグが遮断装置になります。
- ・主電源プラグが容易に操作できるように、電源コンセントの近くで使用してください。

■ 外觀図 (単位: mm)

最小	5
中段	23
最大	40



番号	名称
1	電源コード（プラグ付き）
2	入力端子
3	音量調節つまみ
4	取付金具
5	六角（＋字穴付）ボルト
6	本体取付穴（4ヵ所）
7	ロゴキャップ
8	規格銘板
9	取付説明銘板
10	警告銘板



保 証 書 持込み

型名	★製造番号 BN-391/396		この保証書は無償修理規定により無償修理を行なうことを約束するものです。お買い上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理品の送料はご使用者においてご負担ください。
	保証期間 お買い上げから 1 年間 但し、消耗品を除く（詳しくは下記に記載）		
	お買い上げ日 ★ 年 月 日		
★お客様欄	ご住所 〒 ー Tel () ー	★販売店 住所・店名・電話番号	
	お名前		

★印欄に記入の無い場合は無効となるため、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合は直ちに
お買い上げの販売店にお申し出ください。製造番号については本体の規格銘板近くに貼付しています。
本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

<無償修理規定>

- 取扱説明書、本体注意銘板などに従った、正常な使用状態で、保証期間内に万一故障した場合、商品と本書をお買い上げの販売店にご持参、ご提示の上、修理をご依頼ください。無償にて修理いたします。
- 保証期間内でも、次の場合は有償修理となります。
 - (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障または損傷。
 - (2) お買い上げ後の輸送、移動、落下による故障および損傷。
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧などによる故障および損傷。
 - (4) 常識的に正常な動作であるにもかかわらず、修理または、部品交換等の要求をされる場合。
 - (5) 本製品に接続された当社指定以外の機器故障に起因する故障。
 - (6) お客様のご都合による、出張修理を行なった場合の出張費用。
 - (7) 保証書のご提示が無い場合。
 - (8) 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
- この保証書は日本国内においてのみ、有効です。This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

* 本製品の故障に起因する付随的損害についての保証はお受けできません。
* この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合、お買い上げの販売店または下記のお客様相談室までお問い合わせください。

株式会社ノボル電機

商品や技術など、お問い合わせにお応えします

お客様相談室
フリーダイヤル（無 料 電 話） 0120-014-602 フリーダイヤルに接続できない場合は 072-852-7503 （通話料がかかります） 受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00（土・日・祝日、および弊社休日を除く）